



指定国立大学法人としての東北大学の将来構想

世界から尊敬される三十傑大学を目指して

創造と変革を先導する大学

絶えざる卓越した教育研究による
知の創造

社会・経済の変革を先導

人材育成

国際共同大学院を中心とした特色ある学位プログラムの提供

- ① 学際・国際・産学共創を理念とする学位プログラム群の展開及び「東北大学高等大学院」への発展
- ② 「国際共同大学院」をはじめとした魅力ある学位プログラムの拡充により優秀な学生を世界から獲得
- ③ 大学院学生に対する本学独自の経済的支援制度の拡充・強化

大学経営革新

先進的なアカデミックガバナンスを基盤としたさらなる機能強化

- ① 総長補佐体制の強化（プロボスト制度の導入など）、全学機構改革
- ② 戦略的な産学連携経費の創出、国立大学最大の戦略的供用可能スペース・施設を活用した財政基盤の強化
- ③ 国立大学最大規模の総長裁量経費を活用した重点施策の加速的推進

研究力強化

世界トップレベル研究拠点の形成

- ① 「高等研究機構」を頂点とした「研究イノベーションシステム」の構築
- ② 材料科学、スピントロニクス、未来型医療、災害科学の4領域における世界トップレベル研究拠点の形成
- ③ 総長のリーダーシップにより「高等研究機構」に本学独自の若手研究者育成システムを構築（200人体制）

社会との連携

イノベーションを先導する世界的産学連携研究開発拠点の構築

- ① 産学連携機能の抜本的強化による東北大学発イノベーションの加速
- ② 青葉山新キャンパスにおける産学共創と課題解決型研究の推進
- ③ 急成長するライフサイエンス分野における産学共創の戦略的推進

課題・要請

国際的プレゼンスの抜本的向上

社会からの要請に応える大学機能強化